

利賀っ子だより



R4. 4. 19

○ 小中合同運動会に向けて ～チーム利賀で～

小中合同運動会に向けて月曜日には、団会食、地元の講師の方をお招きしての麦屋節練習がありました。黙食をしている現在、団会食として集まっても意味がないのではないかと考えていましたが、小中学生は、それでも集まって結束を高めたいとのことで、実施しました。



【パック詰め給食】

食べながら会話をするというのではないものの、目を合わせてにっこりしたり、「もう食べ終わったの?」「(八宝菜に)うずらの卵2個入っていた!」などジェスチャーで意思疎通をしたりなど、団ごとに集まって食べることを楽し



白団



赤団

んでいる様子でした。

通常の給食を予定していたのですが、会食することとなったため、調理員さんと栄養教諭さんが給食をパック詰めしやすい献立の日を相談し、一人分ずつパックに盛り付けしてくださいました。子供たちの願いを大切に「チーム利賀」を感じました。

「麦屋節」の男子の笠踊りは、笠の扱い、手足の動きがとても難しく、1年生や今年度転入してきた留学生は悪戦苦闘しています。そんな子供たちの横には必ずと言っていいほど寄り添って声をかけている子供たちがいます。地元の子供たちだけでなく、1年間利賀で過ごした留学生も、もうしっかりと「麦屋節」を身に付け、「この足が難しいんだよね。」「ピシッと止まるのがコツ。」など自分の経験を生かしたアドバイスをしていました。

(高田 公美)



【笠のもち方から】



【中学生もつきっきりで】



【小さい手で笠を回すのも一苦労】